令和８年度　学校経営方針

【学校教育目標】

『未来を開き
豊かな心をもつ
子どもの育成』

やさしい心	生命を尊重し、人間的な優しさをもつ子どもの育成
たくましい体	困難に立ち向かって強い心と体をもつ子どもの育成
豊かな知恵	生きて働く知性と豊かな情操をもつ子どもの育成
健やかな友情	心を開き合い、いつまでも続く確かな友情をもつ子どもの育成

重点目標

つながりを大切にし、学びを生かそうとする子どもの育成

職員全員で共通理解を図り、一人一人が主体的に関わる

学ぶ力

自ら課題を見付け、自ら考え、自ら解決しようとする資質や能力を身に付けさせる

⦿全ての子どもに学ぶ愉しさを味わわせる
⦿基礎基本の定着と課題探究的な学習の定着
⦿授業力の向上を目指し自己研鑽

よりよい ICT の使い手となる素地の育成を図る

⦿Chromebook を効果的に活用した実践の蓄積と共有
⦿情報社会に参画する態度の育成（モラル・デジタルシチズンシップ）
⦿家庭との連携・協力

豊かな心

人とのつながりを大切にし、自分や相手を大切にする心を育成する

⦿子どもに多様性の理解を深める
⦿子どもの自己有用感を高める
⦿子どもの主体性を育む
⦿子ども一人一人をしっかり観る・知る
→いじめの防止

学年学級経営力の向上に努める

【学年主任会の活用】
⦿実践を交流し、学年経営力を高める
⦿生活の問題点を共有し、生徒指導力を高める
⦿学年担任としての意識

健やかな体

運動に親しむ機会を創出し、健やかな体づくりへの関心を高める

⦿子ども一人一人の「やりたい」を引き出す授業（体育・保健）
⦿冬期間やグラウンドが使用できない時期の取組を創出
⦿子ども発信の企画

一貫性・連続性のある活動を計画する

⦿各校務部の連携（運営委員会）
⦿外部人材の効果的な活用
⦿命を大切にする教育
⦿研修（校内・校外）を有効活用

働き方改革
⦿柔軟で創造的な校務部会の運営
⦿効率的な提案・連絡で会議時間の短縮
⦿高学年担任の負担軽減（専科指導）
⦿会議なしの日の確保

小中一貫　・CS
⦿学校運営協議会（地域とともにある学校）
⦿子どもにとって何が必要なのかを一緒に考える
⦿子どもの声を聴く

笑顔あふれ、皆がつながる福井野小学校

子ども・家庭や地域・職員、皆が相手を思いやり、安心して過ごせる学校